

# ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2015年6月

## コミッティ活動

**REGULATORY** : 担当 森田 ([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org)) / 洞口 ([khoriguchi@isda.org](mailto:khoriguchi@isda.org))

### 取引情報の保存・報告義務に関するワーキンググループ

6月9日、ISDAとDDRJ(DTCC Data Repository)が金融庁と面談を行い、5月後半に行われたワーキンググループでの検討結果について報告した。面談ではLEI, UTI, UPIを含むunique identifierと、取引情報の保存・報告義務の導入に際して、これらのunique identifierを採用するとした場合の業界内の適応レベルについて焦点が当てられた。

### 電子取引基盤(ETPs)

6月29日、ISDAは電子情報処理組織の使用義務にかかる特定店頭デリバティブ取引について、円金利スワップ取引のうち金融庁長官が指定するものを定める件に関して金融庁が公表した草案への意見書を提出した。

ISDAのコメントの概要は以下の通り。

- スプレッド取引、バタフライ取引、デルタヘッジ取引など複数の異なる取引を同時に成立させることを条件として当事者が一括注文をする、いわゆるパッケージ取引は対象外とされているが、その認識で正しいか。
- 5年と2日、9年と363日のように、半端な取引期間のスワップ取引は対象外との認識で正しいか。
- 規制対象取引とされていても、アップフロントフィー付の取引は対象外との認識で正しいか。
- 解約、ノベーション、スワプションの権利行使スワップ、ポートフォリオ、コンプレッションにかかわる置換取引など、市場での価格形成に貢献しない取引の取り扱いに関する指針を出していただきたい、等。

本件は最終版の公表を経て2015年9月1日に施行される。

**COLLATERAL**: 担当 森田 ([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org)) / 洞口 ([khoriguchi@isda.org](mailto:khoriguchi@isda.org))

### Japan WGMR Implementation Working Group

6月2日、ISDAはJapan GWMR Implementation Working Groupのメンバーとその他アジアのメンバーを対象とした電話会議を開催し、WGMRの導入に向けた、法務およびドキュメンテーション関係の作業状況について、アップデートを行った。また、6月4日にも、証拠金とcollateral processing, portfolio Integrityとdispute resolutionに関するアップデートのための電話会議を開催した。

6月5日、ISDAは金融商品取引法に基づく証拠金規制の内容を反映させたself-disclosure letterのドラフトを回覧した。このレターは市場参加者に対し、どのカウンターパーティーに対してどこの国の証拠金規制が適用されるか等について判断する際に必要となりうる情報を交換するための、業界内での基準を提供することを目的として作成されたもの。メンバーからのコメントの受付締切日は6月19日。

6月18日、Japanese Law VM CSAの改訂版ドラフトがJapan WGMR Implementation WGのメンバーに回覧された。コメント受付の締切日は6月26日。

### IMの分別管理・倒産隔離に関する検討会

6月15日、IMの分別管理・倒産隔離に関する検討会の会合が開催され、以下の点について検討を行った。

- 1) Documentation  
証拠金規制に対応するために検討が必要なドキュメンテーションの整理を行った。  
具体的には、

- ① カストディ契約
- ② Account Control Agreements (ACA)
- ③ 信託契約書
- ④ Regulated IM CSA (ニューヨーク州法版、英国法版、日本法版)
- ⑤ Unregulated IM CSA (ニューヨーク州法版、英国法版、日本法版)
- ⑥ Regulated VM CSA (ニューヨーク州法版、英国法版、日本法版) など。

メンバーは、信託銀行が作成した信託契約書のドラフトについても検討を行った。次回ワーキンググループでも引き続き検討される予定で、本検討会メンバーによるドラフトの確認が行われ次第、より広いメンバー（Japan Collateral Committee、Japan Documentation Committee）に回覧する予定。

2) オペレーション・サブワーキンググループからの報告

サブワーキンググループでの担保管理フローとカストディアン、サブカストディアンにデフォルトが発生した際のプロセスについて検討状況についてアップデートを行った。

## コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

**IM Segregation Working Group**

(日本語による会議)

7月9日

**Trust Banks' Fund Account Sub-Working Group**

(日本語による会議)

tbd